Plat'Home

TECHNOLOGY to serve you.

2021年３月期 第１四半期 決算説明資料

ぷらっとホーム株式会社
東証第二部 6836

2020年８月７日

ぷらっとホーム株式会社 会社概要

設　立：1993年3月
上　場：東京証券取引所第二部 6836
社　長：鈴木 友康
社員数：37人（2020年６月30日現在）

決算期：３月
資本金：11億9,760万円
売　上：11億1,751万円（2020年３月期）

主な事業内容：

- IoTゲートウェイや各種ネットワークサーバー用途に最適な、Linuxを始めとするオープンソースソフトウェアを装備した自社製品コンピューターの開発・販売
- 自社製品を補完する商品を中心とした周辺機器/ネットワーク機器の販売
- IoTゲートウェイのリモート管理サービスやIoTコンサルティング・ソリューションなどのIoTサービス及び自社製品に係るサービス、保守の提供

当社のミッション

「Connectivity for Everything」

“コネクティビティの提供”

ぷらっとホームの事業領域

「Connectivity for Everything」

PHYSICAL WORLD

センサーデバイス
コネクティビティ

あらゆるデバイスをインターネットへ
取扱商品（センサー）の拡充

コア・コンピタンス

IoT事業

CYBER WORLD

データエクスチェンジ

AirManage2
デバイスリモートマネジメントサービス

DEXPF™
IoTのトラストなデータ流通を実現

研究・開発の実施等による
データ流通基盤の構築

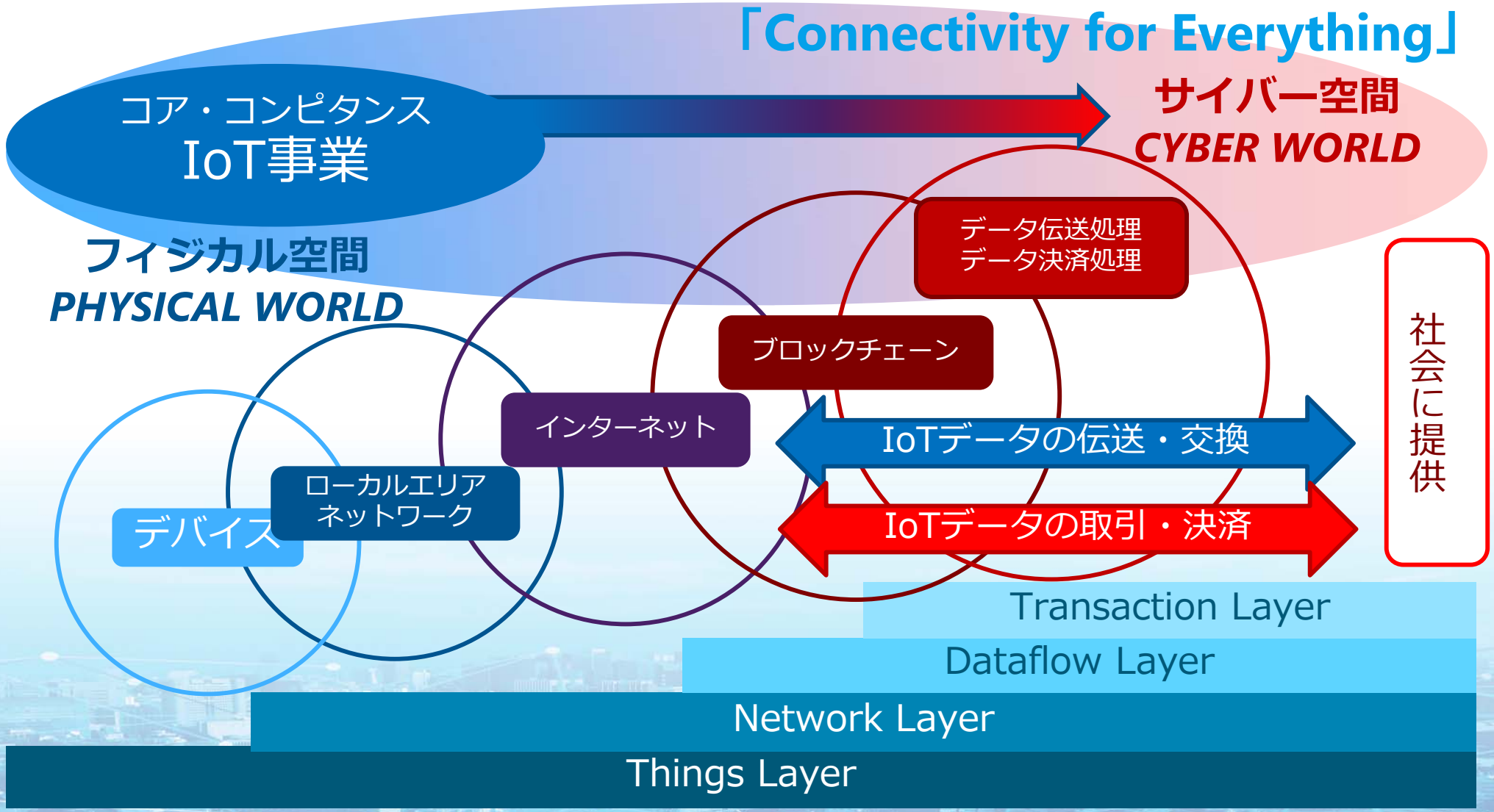
より利便性の高い社会の実現へ
地方公共団体・電力会社
交通・物流・公共施設

より豊かなくらしづくりの実現へ
ビルマネジメント・ビル設備・照明システム
自動車・エネルギー・各種製造業・建設業

より安全な社会の実現へ
地方公共団体・教育機関・医療機関
警備・保険・セキュリティ

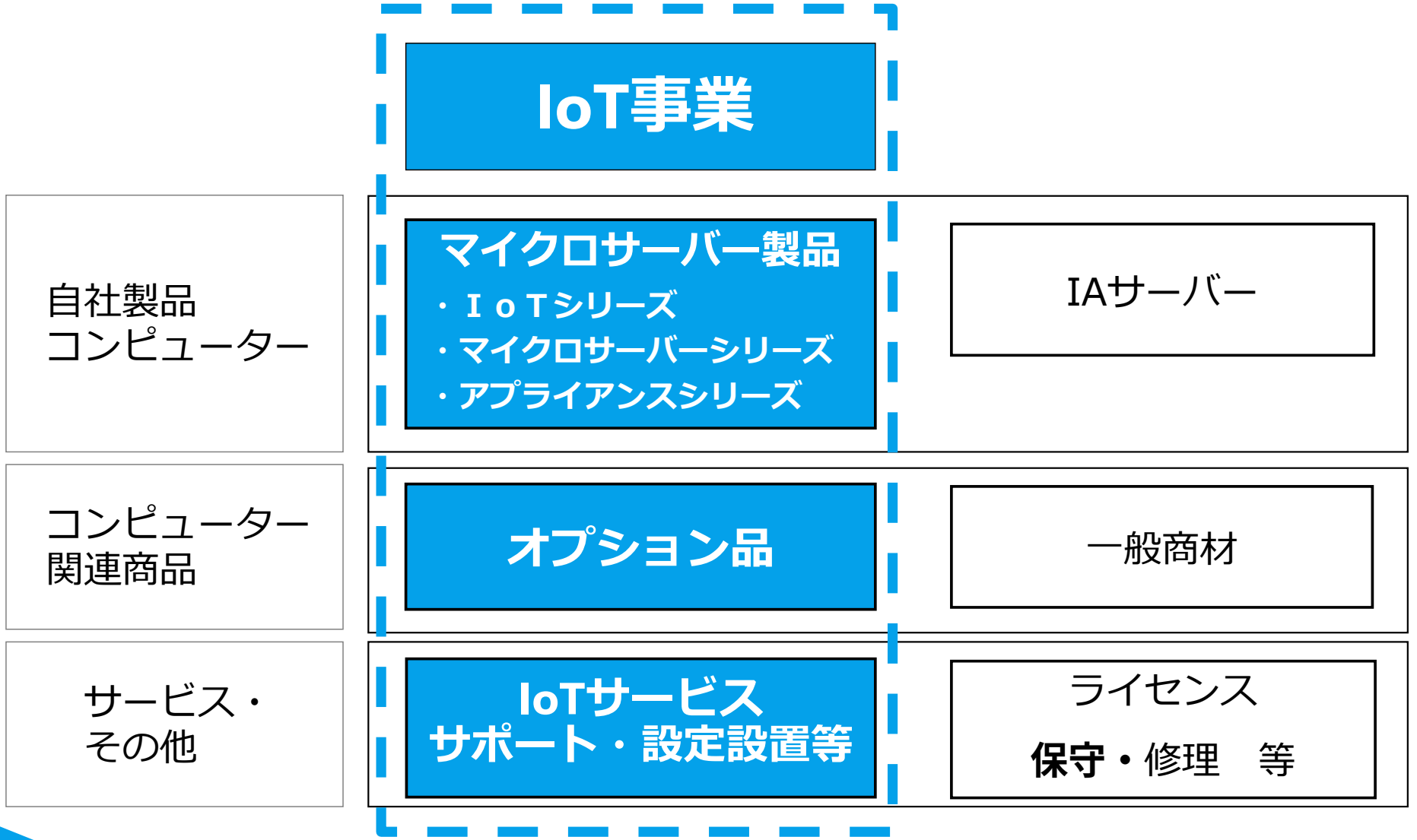
当社が培ってきたIoT事業を核に
周辺領域へ事業を拡大

ぷらっとホームの事業領域



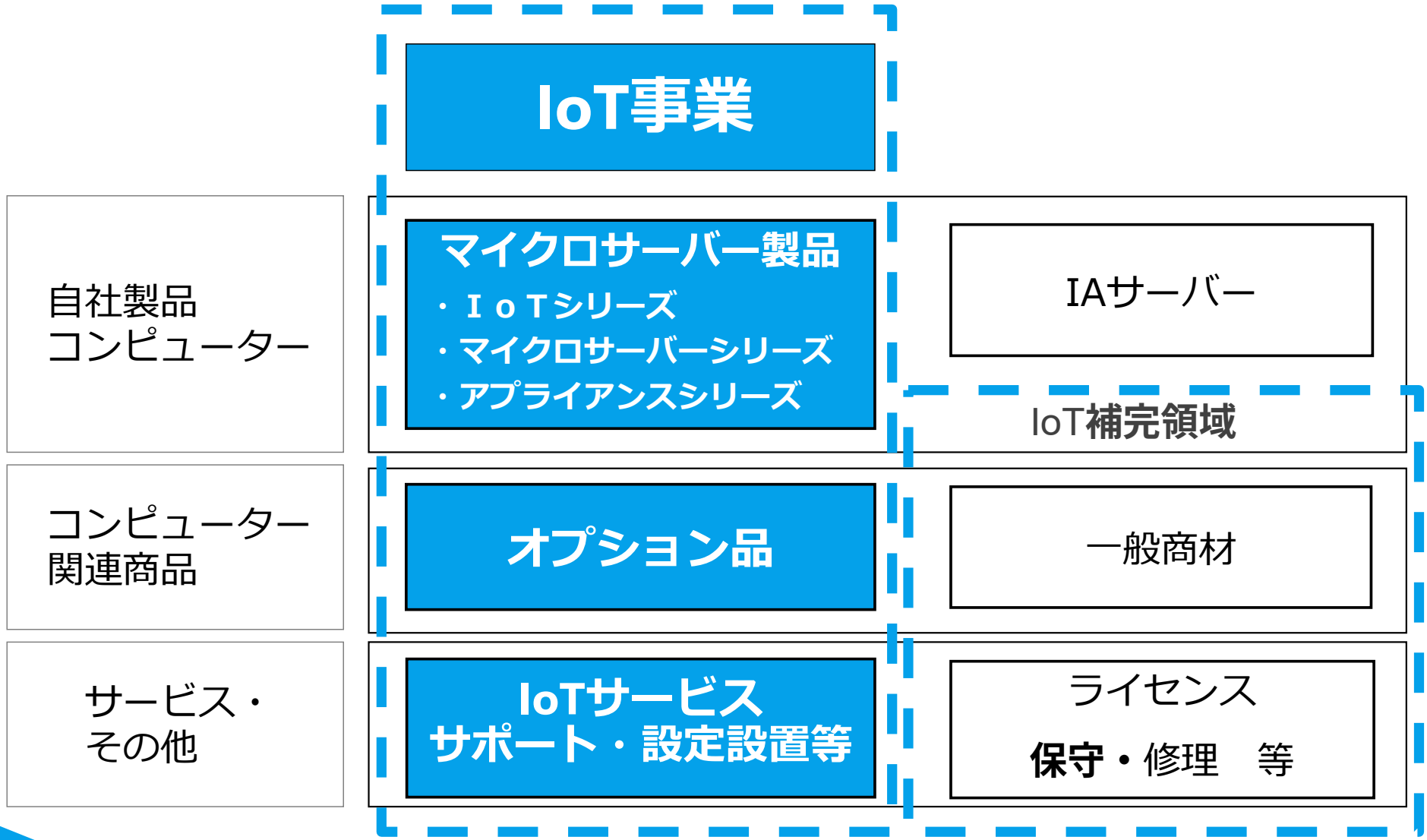
当社はサイバー・フィジカルの情報流通を提供し
世界に社会イノベーションを加速します

商品構成と注力事業



IoT事業を核に経営領域を拡大

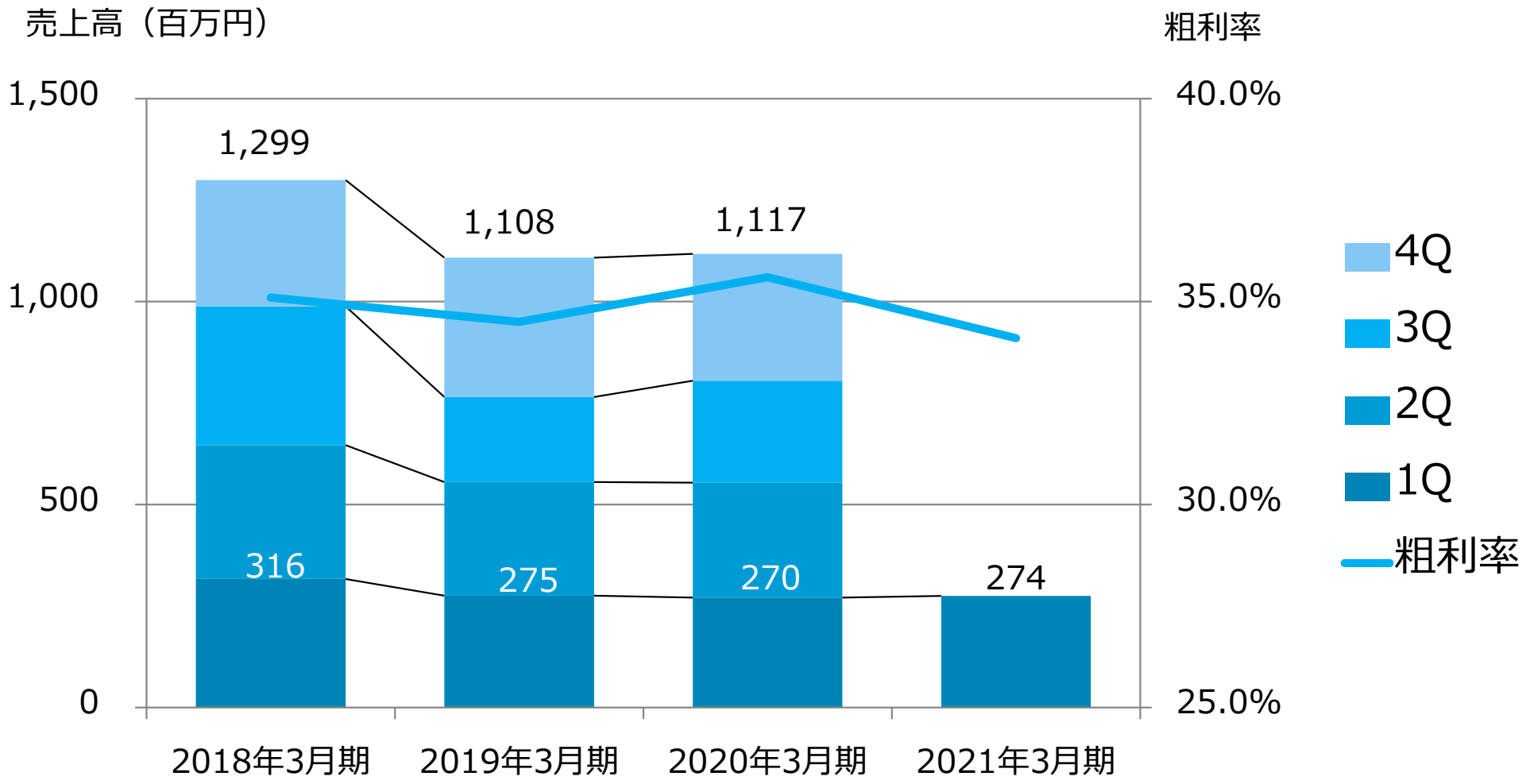
2020年度以降の注力事業の構成



自社IoT事業を核にパートナー各社とのアライアンスで
IoTの補完領域を拡充

Plat' Home
TECHNOLOGY to serve you.

売上高の推移


売上高（百万円）
粗利率
1,500
1,000
500
0
40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
1,299
1,108
1,117
316
275
270
274
4Q
3Q
2Q
1Q
粗利率
2018年3月期
2019年3月期
2020年3月期
2021年3月期

品目別の状況

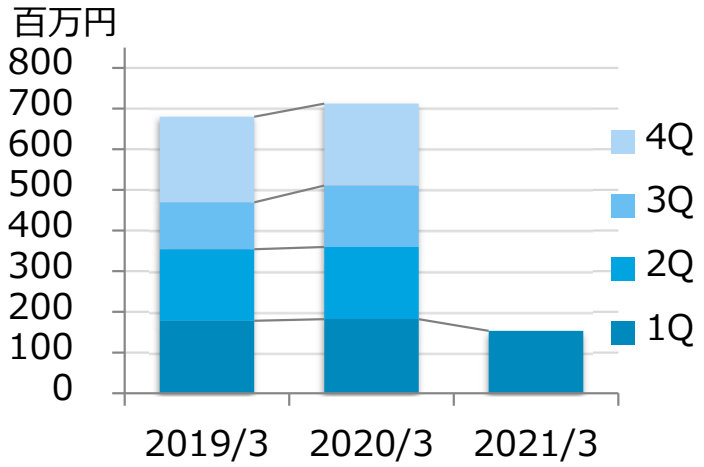
売上高	2020年3月期　1Q		2021年3月期　1Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減比
売上高	**270**	**100.0**	**274**	**100.0**	**4**	**1.5**
自社製品コンピューター	160	59.1	124	45.2	△35	△22.4
コンピューター関連商品	56	20.7	93	34.1	37	67.5
サービス・その他	54	20.2	56	20.6	2	3.9

粗利益	2020年3月期　1Q		2021年3月期　1Q		前年同期比	
	金額	粗利率	金額	粗利率	増減額	増減比
粗利益	**95**	**35.3**	**93**	**34.1**	**△ 1**	**△ 1.8**
自社製品コンピューター	53	33.2	35	28.5	△17	△33.4
コンピューター関連商品	11	20.5	24	25.7	12	109.9
サービス・その他	30	56.7	34	60.5	3	10.9

(単位 百万円未満切捨、%)

IoT事業の推移

IoT事業の売上高



	2020年3月期 1Q	2021年3月期 1Q	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	182	153	△29	△15.9
ﾏｲｸﾛｻｰﾊﾞｰ製品	158	125	△33	△21.1
IoTｻｰﾋﾞｽ	6	11	5	86.6
その他ｻｰﾋﾞｽ	17	16	△ 0	△ 4.4
売上総利益	73	62	△11	△15.1
粗利率	40.1%	40.5%	+0.4p	

(単位 百万円未満切捨、%)

新型コロナウイルス感染症の影響により、顧客の受注減少や後ろ倒し、さらには新規商談の遅れなどがあり、ＩｏＴ事業の売上高は前年同期に比べ減少
ＩｏＴサービスはストック型・サービス型の事業モデルへの移行の効果が現れ増加

損益計算書

	2020年3月期 1Q		2021年3月期 1Q		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	270	100.0	274	100.0	4	1.5
売上総利益	95	35.3	93	34.1	△ 1	△1.8
販管費	139	51.6	143	52.1	3	2.6
営業利益	△ 44	△16.3	△ 49	△18.0	△ 5	―
経常利益	△ 43	△16.2	△ 49	△17.9	△ 5	―
当期純利益	△ 46	△17.3	△ 49	△18.0	△ 2	―

IoT事業の売上高は減少し、その他の売上高はテレワーク需要により増加

全般的に抑制し、ほぼ横ばい

（単位 百万円未満切捨、%)

Plat' Home
TECHNOLOGY to serve you.

貸借対照表

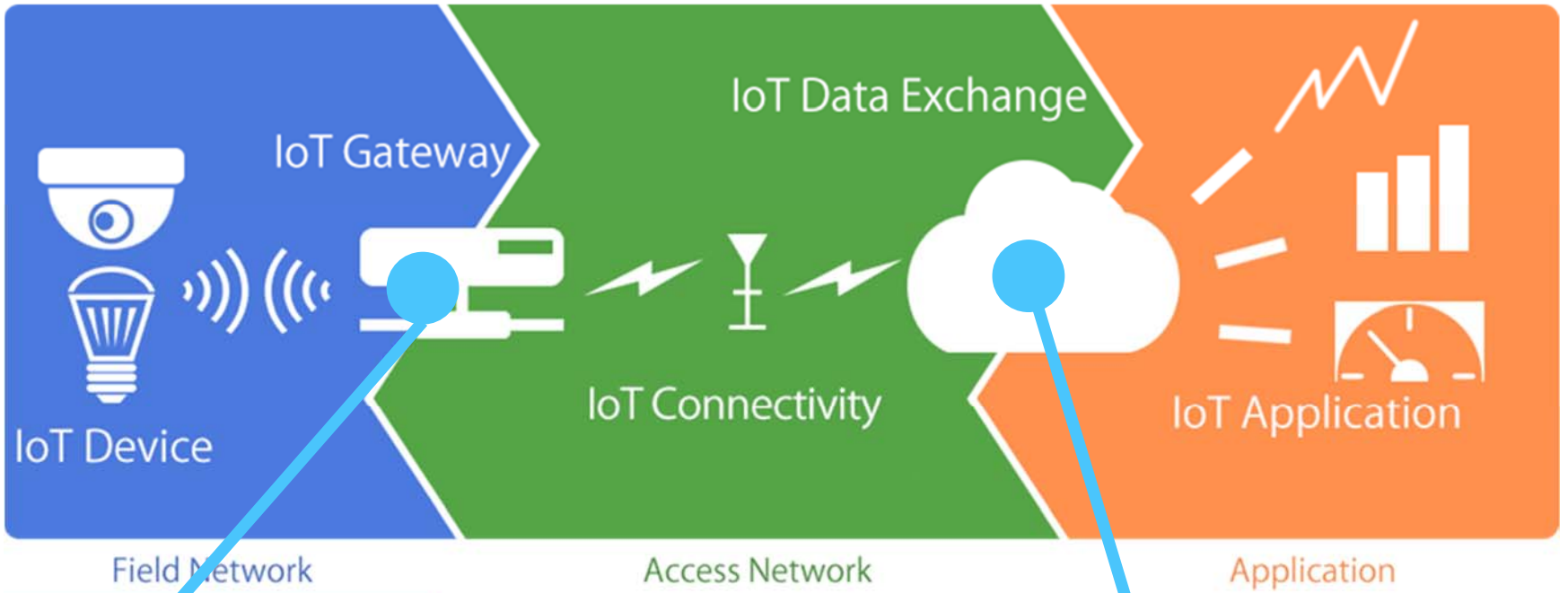
	2020年３月		2020年6月		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
現金預金	334	40.0	397	50.1	62	18.9
売掛金	175	21.0	102	12.9	△ 73	△41.8
たな卸資産	266	31.9	216	27.3	△ 50	△19.0
その他	9	1.1	27	3.5	18	195.5
流動資産	785	94.1	743	93.7	△ 42	△ 5.4
固定資産	49	5.9	49	6.3	―	―
資産合計	**835**	**100.0**	**792**	**100.0**	**△ 42**	**△ 5.1**
流動負債	240	28.8	247	31.2	7	3.1
固定負債	37	4.5	37	4.8	0	1.1
負債合計	277	33.2	285	36.0	7	2.8
純資産合計	557	66.8	507	64.0	△ 50	△ 9.1
負債純資産合計	**835**	**100.0**	**792**	**100.0**	**△ 42**	**△ 5.1**

主な内訳
■商品・製品　13百万円
■原材料　202百万円

（単位 百万円未満切捨、%）

当社の役割

IoTシステム全体図



デバイスコネクティビティの提供

IoTゲートウェイ製品
OpenBlocks IoT シリーズ

サブスクリプション型サービスの提供

全製品サブスクリプション
標準添付

デバイスマネジメントプロダクトの提供

AirManage for IoT

データ伝送・交換プラットフォームの提供

DEXPF

Plat' Home
TECHNOLOGY to serve you.

マイクロサーバー

OpenBlocks　IoTシリーズ

モノとインターネットをつなぐIoTゲートウェイ製品
さまざまな通信プロトコルに対応し、デバイス・クラウド間のコネクティビティを実現するソフトウェアを搭載

OpenBlocks　**マイクロサーバーシリーズ**

各種制御システム・エッジコンピューティングに最適なマイクロサーバー
IoT/M2Mの基盤となる各種ネットワークサーバー用途のほか、アプライアンスのベース製品としても最適

EasyBlocks　**アプライアンスシリーズ**

マイクロサーバーをベースハードウェアとし、ネットワーク系ソフトウェアを搭載した高付加価値マイクロサーバー
DHCP、Syslog、VPNといったネットワークに必要な機能をオールインワンで提供

IoTシステム運用・管理ＳａａＳの提供

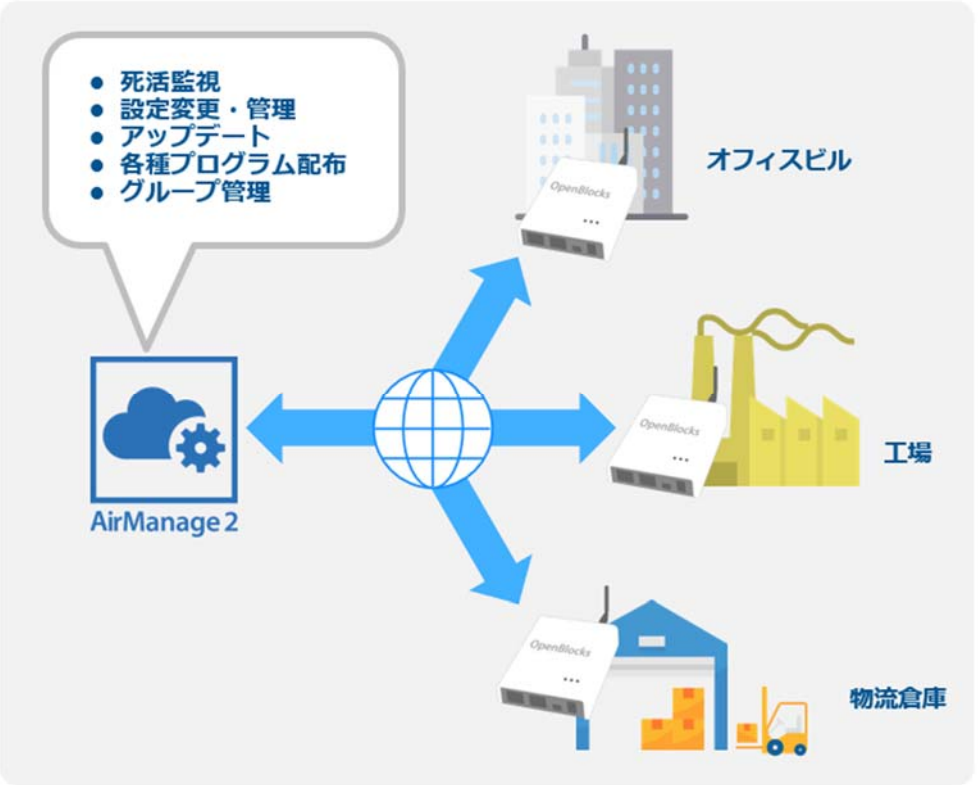
IoTゲートウェイリモートマネジメントサービス「AirManage」により遠隔地からセキュアに設定・監視・メンテナンスが可能となるサービスを提供

IoTシステムの運用コストを大幅に削減し、安心・安全なIoTインフラ構築を支援

サブスクリプションの導入

リモートマネジメントサービスをはじめ、Q&A、先出しセンドバック、最新ソフトウェアの通知など、各種サービスを年単位で提供

2018年9月よりIoT シリーズ全モデルについてサブスクリプションを標準添付

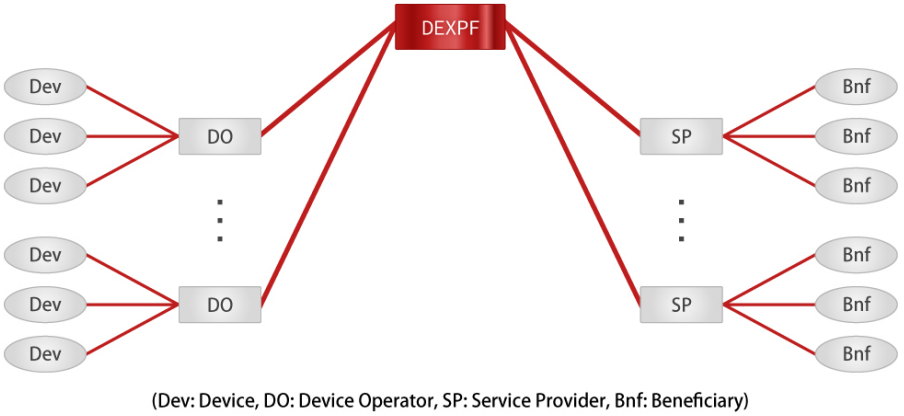


データ伝送・交換ＳａａＳの提供

サービス型事業モデルのキープロダクト「ＤＥＸＰＦ」を製品投入

IoTにおける各サービスやサービスプラットフォームに対して、任意のIoTデバイスやデバイス群からのアクセスサービスを提供するデータ流通基盤
デバイスからクラウド、クラウドとクラウド間のデータ連携・利活用を自由に行うことができるクロスドメイン型のIoT基盤であり、様々な事業者や様々なデバイス群の複数ドメインにまたがるIoTデータの利活用が実現

ＤＥＸＰＦ概要図



(Dev: Device, DO: Device Operator, SP: Service Provider, Bnf: Beneficiary)

DEXPFはダイキン工業株式会社が推進する空間データの協創プラットフォームCRESNECTプロジェクト※において、東京・丸の内に開設する会員制コワーキングスペース『point 0 marunouchi（ポイントゼロ マルノウチ）』のシステムとして採用

※『CRESNECT（クレスネクト）プロジェクト』は、空調機から得られるさまざまなデータや、各パートナー企業が持つデータやノウハウを蓄積し、活用しながら、空間にまつわる新たな価値やサービスを創出していくためのオープンデータプラットフォームです。

IoTセンサー・デバイス パートナープログラムの拡大

国内外のセンサーメーカー・商社がパートナーとなり、
あらゆる種類のデバイスをフィジカル空間からインターネット空間、サイバー空間へ
クライアントのニーズに応えて当社がセンサーを含めて提供し、コネクティビティを実現

■参加企業

●富士通株式会社●ＥｎＯｃｅａｎ ＧｍｂＨ●丸紅情報システムズ株式会社●セイコーインスツル株式会社
●アルプスアルパイン株式会社●ローム株式会社●沖電気工業株式会社●オムロン株式会社など

国内外のセンサーデバイスメーカー・商社とアライアンス

慶應義塾大学との共同研究

「サイバーフィジカルワールドを実現させるためのプロトコル研究」

慶應義塾大学 SFC研究所の村井純教授、鈴木茂哉特任教授と、IoTデータ交換の標準的なプロトコル策定に関する共同研究を開始

IoTの分野では近い将来、各種デバイスにより取得された様々なデータ交換が行われることが想定されているが、そのやりとりを制御するプロトコルには標準的なものがなく、各種データ交換を自由に安全、かつスムーズに行う上で、ハードルになると想定される。

共同研究では、 IoT システムとブロックチェーンシステムを連動させるための、現実的なプロトコルの研究・開発を行う。IoTを扱うデバイスアセットトークンを含む、標準的なプロトコルを策定することを目標とし、それらが今後のIoTの普及促進に寄与することを目指す。

Plat'Home × **IoT** 2020

2020年度の事業戦略

ビジネスエコシステムのさらなる強化

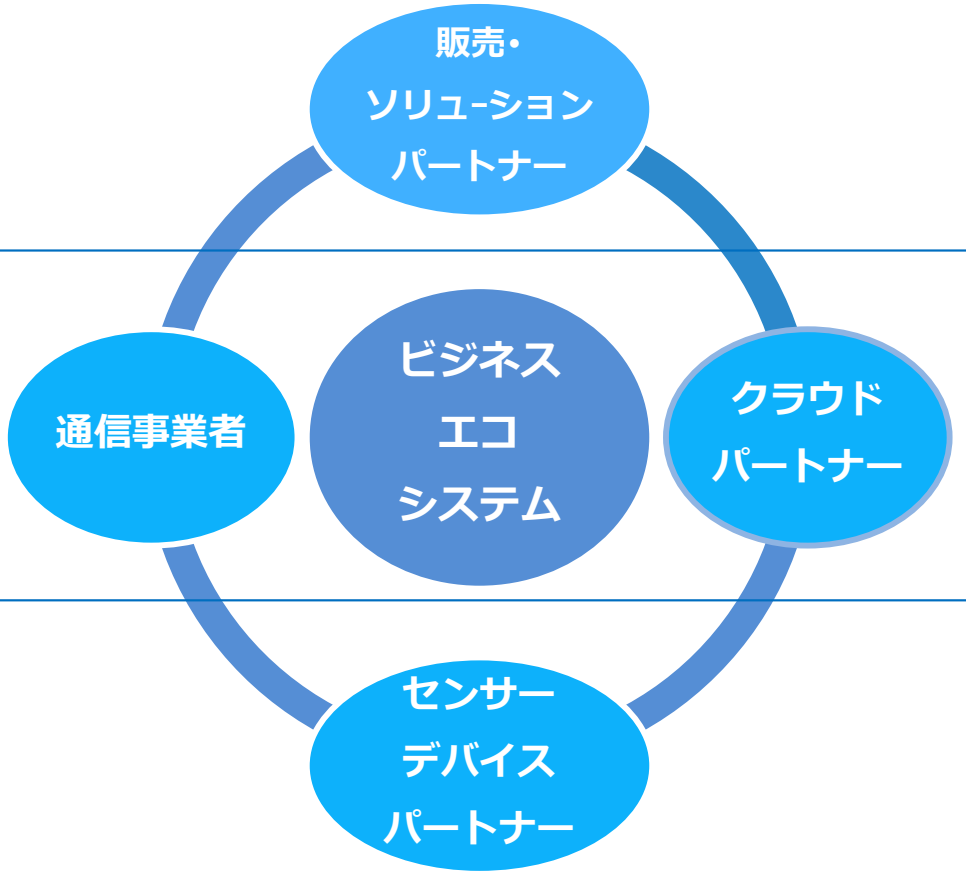
ＩｏＴシステムにおける各レイヤーの主要企業との連携

様々な業種や分野を取り込み飛躍的に成長していくＩｏＴ市場に対応

アプリケーション

通信・
プラットフォーム

センサー・デバイス



Plat' Home
TECHNOLOGY to serve you.

変化する社会ニーズに対応した製品提供①

設定不要・置くだけでリモート環境を実現

当社の得意とするマイクロサーバーの技術とパートナー企業の持つ技術やエコシステムを活かし、社会ニーズの変化に対応した製品投入を実施

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うテレワークへの移行に苦慮しているユーザーに向け、短期間でテレワーク環境を実現できます。
- 長期運用をサポートするサブスクリプションを附帯し、お客様の運用の利便性や、将来の社会環境への適応もサポートいたします。

変化する社会ニーズに対応した製品提供②

密状態を判別するシステムを簡易に構築可能

密を避けソーシャルディスタンスを維持する等、新型コロナウィルス感染防止策は、より企業側に委ねられてきています。

「密ですシステム構築用センサーパッケージ」は、ＣＯ２センサーと接続設定済みのＩｏＴゲートウェイのパッケージであり、買ってすぐに使い始めることができます。

事業戦略

新しいテクノロジーの出現

社会の大きな変化

IoT/5G/ブロックチェーン/AIにより、サイバーワールド（電子空間）とフィジカルワールド（物理社会）の連携がさらに強化される➡ 当社への機会

コロナウイルスによる社会変化の加速

2017 2018 2019 2020 2021 2022

プロダクト投入
- IoTゲートウェイプロダクト：OpenBlocks IoT ｼﾘｰｽﾞ
- IoTゲートウェイソフトウェア：FW4
- マネジメントプロダクト投入：AirManage 2

サービス型事業モデルへの転換
- サブスクリプションの導入
- ストック型ビジネスへの開発投資

パートナーアライアンスの拡充
- センサーデバイスパートナー
- ソリューションパートナー

時勢に応じた社会課題対応
- 時勢に応じたタイムリーな製品提供
- リモートワークなど社会変化への対応

IoT市場へのさらなる浸透
- 市場ニーズに的確に対応した製品供給
- サービス提供による継続的価値実現
- パートナー協業による顧客課題の解決

製品力とエコシステムで、お客様の課題解決を徹底強化します。

重要ニーズへの対応
- IoT情報流通への対応
- 分散型台帳技術のIoT利用

Plat' Home
TECHNOLOGY to serve you.

業績予想

新型コロナウイルス感染症の影響は、依然として予断を許さない状況が続き、多くの案件の納入スケジュールがいまだ不透明となっており、合理的な予想が困難であることから、引き続き開示を見合わせます。

業績予想の見通しが立ちましたら、速やかに開示いたします。

Plat'Home

TECHNOLOGY to serve you.

（注）スライドに記載された当社の見通し、戦略等は将来の市場動向、消費動向、経営環境その他予測不可能な要素により、異なる結果となる恐れを含んでおります。このため弊社は今回発表した内容を全面的に確約する義務を負うものではありません。